

広 報

2011年8月号

編集責任者 江村 公良
毛塚 博行

※ 9月のレセプト提出日は7日（水）です。

返戻を含む紙レセプト、猶予期間のフロッピーの提出はこの日にお願いします。

※ オンライン化後も、処方せん受付枚数、広域医療機関受付枚数の報告は継続してお願いしております。FAXでもよいのでよろしくお願いいたします。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) 【再掲】《第3回 患者さんのQOL向上のための薬歴管理～患者情報・医薬品情報の活かし方》

日時：平成23年10月30日（日） 13：00～18：00

場所：都薬会館 3階会議室

内容：①薬歴管理に大切な患者情報の運用・整理と収集方法について（60分）

②より良い薬歴管理を行うための医薬品情報活用術（30分）

③グループディスカッション及び全体討論（120分）

※各回とも受講料は 会員2000円 会員外4000円

定員 先着35名（会員優先）

詳しくは別紙をご覧ください。

申込みは別紙申込み票によって、直接都薬にお申込みください。

2) 【再掲】「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」参加登録のお願い

この事業は、調剤過誤防止のため、インシデント事例の分析をしてフィードバックし、医療安全確保に役立てるものです。現在、参加登録を行った薬局が、7%弱と、非常に少ない状況です。ぜひとも参加登録していただき、お役立ていただきたいと思います。

ホームページ <http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/> へ。

3) 【再掲 2) と関連】日薬ホームページでは「医療安全に関する資料」の提供を始めます

4月より、日薬では、ホームページ上で、調剤事故、ヒヤリハット関連の情報の提供を始めます。

薬事法の「薬局における医薬品の業務に係わる医療の安全の確保」の情報収集に利用していただき、研修などに役立ててください。

4) 「後発品の品質等に関するアンケート」のお願い

東京都の委託により後発品の「承認規格に含まれない質（使いやすさ・包装状況等を含む）」に関してアンケートを実施します。対象は、患者だけでなく、医師等からの情報提供も含まれております。別紙の「依頼状・アンケート用紙」をご覧ください。9月末日までに都薬までFAXしてください。尚、アンケート用紙は、コピーしていただきますようお願いいたします。

5) 「平成23年度薬事衛生自治指導員全体講習会」の開催のお知らせ

指導員の先生方には、8月中旬に直接、書面でのご連絡を予定しております。今回は例年と、会場が異っておりますので、必ず通知をご覧下さるようよろしくお願いいたします。

(日時：9月17日(土) 15:30～17:30)

6) 「PMDAメディナビ」に是非ご登録を

医薬品・医療機器等の緊急安全性情報や添付文書の改訂情報等、重要な情報が発出された際に、直ちにメールで配信するサービスです。

登録は、医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページ(「[pmda](http://pmda.go.jp)」または「医薬品医療機器総合機構」から検索できます。)から右上部のバナーをクリックしてください。

尚、日薬ホームページにもトップページにバナーがあります。

保険部より

1) 【再掲】震災関係の保険の情報は「[豊島区薬剤師会保険部グループページ](#)」をご覧下さい

既に参加されている方もおられますが、豊島区薬剤師会では保険関係の情報を細かく伝えるために、専用のページを設けております。

このたびの震災関係では、保険の特例が次々加わってきており、みなさまにおいても、必要などをいつでも調べられると便利なのではないかと考え、このページへの参加をおすすめするところであります。

まず、豊島区薬剤師会ホームページの会員専用ページに入ってください、「保険部ページへの参加のお願い」をご覧になり、それに従って登録ください。

豊島区薬剤師会からの連絡事項

1) 豊島区薬剤師会ホームページをぜひご覧下さい

ホームページの内容が充実してきました。今後もより良いページを作りたいと思います。

(FAXや配布物などはいままで通りです。ご心配無く。)

ホームページアドレス <http://www.toyoyaku.jp/>

会員専用ページに入るには、パスワード **toshima** を使ってください。

学術部より

○豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ

9月の勉強会は

日時：9月15日(木) 19:45～21:30

場所：池袋ステーションコンファレンス12階

内容：「薬剤師のためのコミュニケーション術」

講師：帝京平成大学 准教授 井手口 直子 先生

☆今回の勉強会は薬剤師研修センターの認定単位となります。

薬学生実習受入薬局関係

1) 豊島区薬剤師会会員薬局実習生受入

第Ⅱ期 (9/5～11/18) 7薬局11名

2) 【再掲】東京都薬剤師会「学生向け」「とやく携帯メルマガ」配信のお知らせ

東京都薬剤師会では、薬学生が、卒業後「東京都薬剤師会に入会しよう」という動機づけとなることを期待して、携帯電話によるメールマガジンの配信を開始します。実務実習受入薬局には案内ポスターを配布いたしますので、薬学生への案内をお願いいたします。なお、学生対象ですが、会員への配信も可能です。

池袋あうる薬局より

9月の輪番は以下の通りとなっております。出動よろしく願いいたします。

お願い ～輪番に入る 7日前までに、出動する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

9月	日 勤 9:00 ～ 16:30		準 夜 16:00 ～ 22:00	
3日(土)			要町薬局	
4日(日)	うずらやま薬局	あうる薬局	くりさき薬局	佐藤薬局
10日(土)			エンゼル薬局	
11日(日)	薬局	あうる薬局	メイプル薬局	要町薬局
17日(土)			平和通り保健薬局	
18日(日)	くりさき薬局	あうる薬局	大澤第一薬局	北池薬局
19日(月)	要町薬局	北池薬局 A	北池薬局 A	北池薬局 B
23日(金)	西参道薬局	駒込中央薬局	駒込中央薬局	メイプル薬局
24日(土)			北池薬局	
25日(日)	まえだ薬局	あうる薬局	雄飛堂薬局上池袋店	千川薬局駅前店

長崎地区休日輪番薬局

9月	
4日(日)	カテイ堂薬局
11日(日)	高橋薬局
18日(日)	チチブ薬局二丁目店
19日(月)	ホサカ薬局
23日(金)	ホサカ薬局
25日(日)	エンゼル薬局

理事会報告

8月8日（月）午後8時より豊島薬業会館1階会議室にて理事会が開催されました。

出席者：大澤会長 遠藤副会長 毛塚常務理事 佐藤常務理事 斉藤常務理事 森常務理事
黒須常務理事 田中理事 鬼倉理事 元谷理事 石塚理事 栗崎理事
国岡理事 記録係：高石

○前月分理事会議事録承認

○ 報告事項

- 1、都薬支部長会報告
- 2、「池袋あうる薬局運営委員会」報告
- 3、学術部報告
- 4、保険部報告
- 5、在宅支援関連報告
- 6、公益法人化対策報告
- 7、会員数報告

A会員	111名
B会員	21名
合計	132名

○審議事項

- 1、あうる薬局および管理センターの件
管理センター長および薬局長の人事について報告了承された。
- 2、都議懇談会の件
9月10日、都議懇談会に大澤会長が出席予定になった。
- 3、健康展、豊島区との打合せ
健康展打合せを9月2日午後、開催される予定となった。

管理センター報告

管理センター売上及び仕入

平成23年7月売上金額	¥5,459,024
平成23年7月仕入金額	¥5,182,555

保険部報告

広域病院処方せん受付状況報告

都立大塚		都立豊島		長寿医療センター	
件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数
1821	2066	64	71	90	108

池袋あうる薬局処方せん受付状況報告（7月）

休日夜間	289枚
その他	497枚

学術トピックス

『抗生物質、合成酵素2種発見』

化学研究所は細菌が作る抗生物質「リベロマイシン A」の合成の方法を解明し、合成にかかわる2つの新しい酵素を発見した。この酵素を使えば、化学合成が難しい構造の物質を簡単に作れる可能性があるという。新薬候補物質の合成などに応用を見込んでいる。成果は米科学誌ネイチャーに掲載される。

リベロマイシン A は放線菌が作る抗生物質で、破骨細胞の働きを阻害する。骨粗しょう症やガンの骨への転移を抑える効果がマウスで確認されているが、詳しい合成の仕組みはわかっていなかった。理研の長田施設長と高橋専任研究員らは放線菌にトマトの抽出液を加えるとリベロマイシン A の合成量が増加することを突き止め、トマト抽出液によって、働きが活性化する遺伝子を21個固定した。このうち2つの遺伝子が、抗生物質が生理活性を示すのに重要な「スピロアセタール環」と呼ぶ構造を合成する酵素の遺伝子とわかった。

スピロアセタール環は抗菌剤など有用物質に含まれる構造だが、人工的に合成するには2万気圧の条件下で複雑な化学反応を起こす必要がある。今回発見された酵素を使えば、より簡単に合成できるとみられる。

新薬の候補物質を新たに合成するなど、創薬研究に応用できる可能性がある。

日 経 産 業

H23・6・6

豊島区薬剤師会の活動（7月）

- 7／ 7（木）レセプト提出
豊島区薬剤師会理事会
- 7／ 8（金）感染症地域医療体制ブロック協議会
- 7／ 9（土）東京都薬剤師会支部長会
- 7／12（火）豊島区薬剤師会公益法人化打合せ
- 7／14（木）公害診療報酬審査会
豊島区薬剤師会薬剤師研修会
- 7／19（火）正副会長会
- 7／20（水）豊島区医療連携会議
公益法人化打合せ
- 7／21（木）豊島区薬剤師会学術勉強会
- 7／22（金）班長会
- 7／28（木）時事問題研究会
池袋あうる薬局運営委員会
- 7／29（金）池袋あうる薬局臨時職員集会

管理センター取り扱いリスト追補

- * 新規取り扱い（過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む）
今月はありません。

* 管理センターへの注文時および納品時に関するお願い

管理センターの業務の円滑化のために下記の事項を守って下さるようお願いします。

《注文時のお願い》

- ① 注文は専用の用紙を使用してください。
(お手元に無い場合は事務局まで連絡を頂ければ FAX またはメールにて送ります。
また、豊島区薬剤師会ホームページからのダウンロードも可能になりました。)
- ② 一枚での注文は 10 医薬品までとし、欄外への記載はしないでください。
(欄外への記載は読み間違いを起こす要因になります)
- ③ 一度使用した用紙を使用しての注文はしないでください。
(消し忘れによる注文の重複が起きたり、読み間違いの要因になります)

《納品時のお願い》

- ① 注文品の受け取り時には、すみやかに検品を行うようお願いします。
(「センター出庫品の返品・交換は、受取日（＝納品日）の翌開局日まで。」
となっております。)

以前からお願いしている事項ですので、お守り頂けない場合は改めて注文して頂くか出庫を見送らせて頂きます。

管理センターの円滑な作業と間違い防止のため、ご理解ご協力のほどお願い致します。

(管理センター所長 江村 公良)

- * 管理センターの取り扱い品リストをご希望の方は豊島区薬剤師会事務局までお申込ください。
(電子媒体の分は最新更新版をお渡しできます。)

Eメールの添付ファイルは無料。フロッピーディスク、紙のコピーは 500 円です。

尚、豊島区薬剤師会ホームページの会員ページから取り出すことも可能になりました。

- * 管理センターでは、会員様の要望の多いものにつきまして、取り扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては下の要望書に記入し、毎月のレセプト提出時に事務局に提出してください。集計管理上、1 枚 1 品目とし、複数の場合はコピーしてお使いください。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（きりとり）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

医薬品管理センター取り扱い要望書

平成 年 月 日

薬局名 _____ 印 _____

以下の製品の取り扱いを要望します

製品名	規格